

経営比較分析表（平成30年度決算）

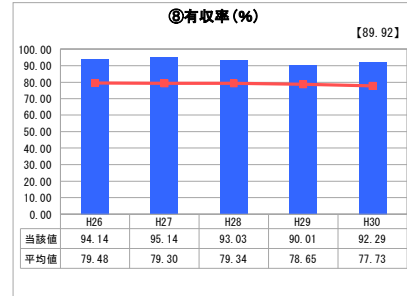
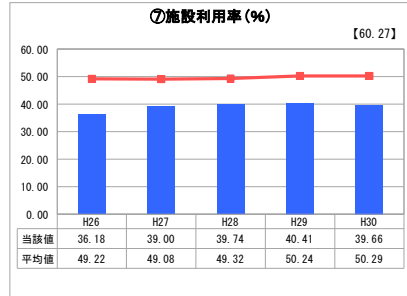
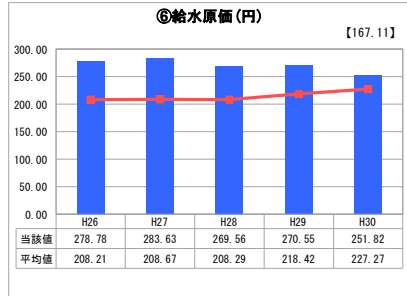
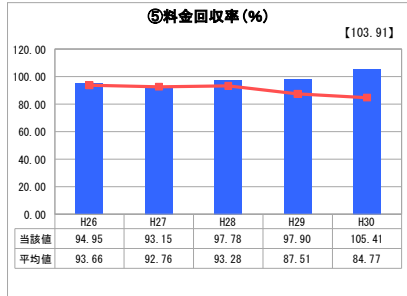
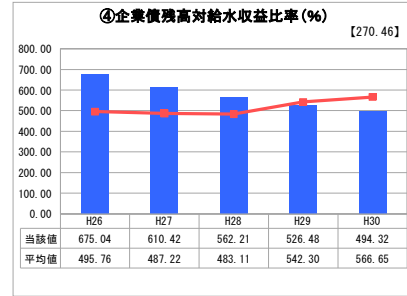
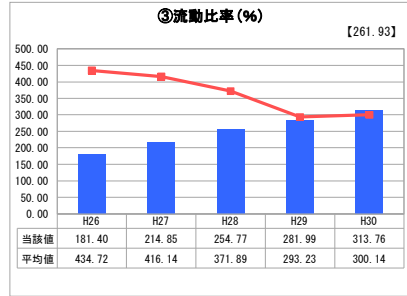
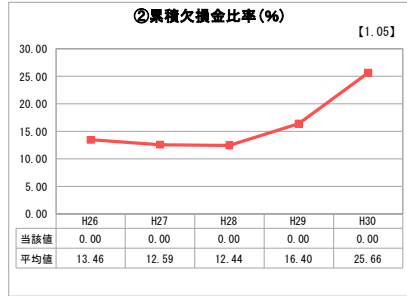
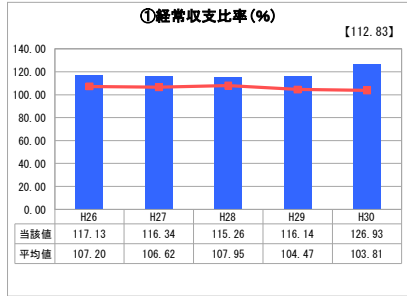
石川県 穴水町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A8	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	71.97	78.62	5,028	

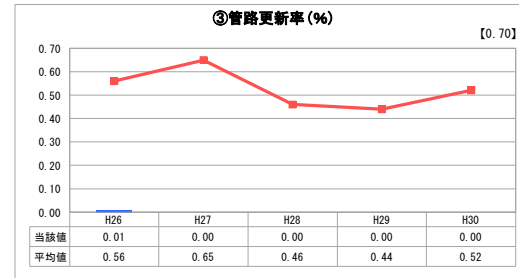
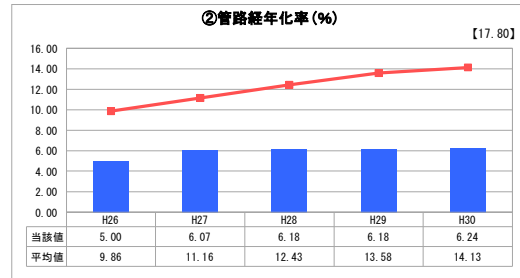
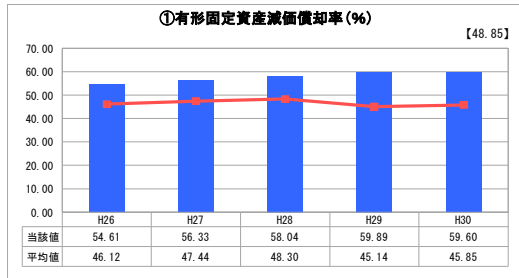
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
8,333	183.21	45.48
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
6,462	44.80	144.24

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
[]	平成30年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率は、100%を上回っており、概ね経営状況は良好である。
 ②累積欠損金は発生していない。
 ③流動比率は、100%を上回っており、債務に対して支払能力がある。
 ④企業債の残高割合は、類似団体平均値を下回っているが、将来における返済負担に留意して企業債規模を設定する必要がある。
 ⑤料金回収率は、類似団体平均値を上回っているが、更なる経費削減等に努める必要がある。
 ⑥給水原価は、類似団体平均値を上回っているため、維持管理費の削減に努める必要がある。
 ⑦施設利用率は、類似団体平均値を下回っている。今後も水需要の減少が見込まれるため、施設の統廃合やダウンサイジングでの更新を行う必要がある。
 ⑧有収率は、類似団体平均値を上回っており、配管状況は良好である。今後も計画的な修繕および更新により維持して行く必要がある。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率は、類似団体平均値を上回っており、施設全体の老朽化が課題である。
 ②管路経年化率は、類似団体平均値を下回っており、老朽管路の割合が少ない状況である。

全体総括

経営状況は、経常収支比率が100%を上回っており良好であるが、給水収益の減少が見込まれることや、施設の更新費用の増加が予想されることから、「新水道ビジョン」や「アセットマネジメント計画」に基づいて適切な運営を行ってまいります。